

第78期 株主通信
2015年夏号

2014年4月1日～2015年3月31日

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より
格別のご高配を賜りまして、
厚く御礼申しあげます。

ここに、第78期
株主通信2015年夏号を
お届けいたします。



2014年度の当社グループの業績は、売上高8,473億円（前期比9.6%増）、営業利益866億円（同27.2%増）、税引前当期純利益874億円（同40.9%増）と3期連続の増収増益となり、2期連続で過去最高の業績を達成しました。そして、1株あたりの年間配当額を前期比18円増配し、過去最高となる71円とするとともに、自己株式の取得と消却を実施し、株主還元を強化いたしました。

また、今年1月には東京証券取引所より2014年度企業価値向上表彰の「大賞」を受賞しました。東証上場企業約3,400社の中で最高位の栄誉に輝いたことを励みとして、緩みのない経営を継続し、「成長力」「収益力」「変化対応力」を一層強化してまいります。

今年度は2014年度から2016年度までの中期経営計画（アース1ステージ）の2年目となります。業績目標として前期比で増収増益となる売上高9,000億円、営業利益900億円を掲げており、配当性向も30%に引き上げる予定です。すなわち、計画を策定した当初の2016年度業績目標を1年前倒しで達成することを目指します。

当社は、さらに企業理念の実践を強化し、事業を通じて社会的課題を解決することにより、世界中の人々からその存在を必要とされ、期待される企業を目指します。引続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

2015年6月
代表取締役社長

山田義仁

OMRON オムロン株式会社

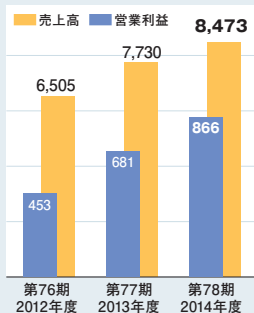
〒600-8530 京都市下京区塩小路通堀川東入 URL: <http://www.omron.co.jp/>

第78期(2014年度) 決算ハイライト(連結)

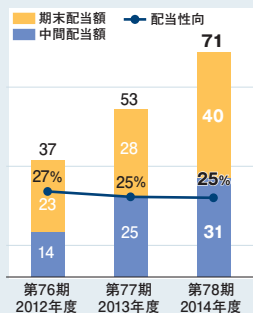
	実績	計画比	前期比
売上高	8,473 億円	▲ 1.5 %	▲ 9.6 %
営業利益	866 億円	▲ 3.1 %	▲ 27.2 %
売上高営業利益率	10.2 %	▲ 0.2 P	▲ 1.4 P
税引前当期純利益	874 億円	▲ 3.4 %	▲ 40.9 %
当社株主に帰属する 当期純利益	622 億円	▼ 0.5 %	▲ 34.6 %
基本的1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益	283.89 円	▼ 1.50 円	▲ 74.07 円

(注) 計画比は、2015年1月公表値との比較です。

売上高および営業利益 (億円)



配当および配当性向 (円)



◎第78期期末配当金につきましては、1株につき40円とさせていただきます。

第79期(2015年度) 通期の見通し(連結)

		前期比
売上高	9,000 億円	▲ 6.2 %
営業利益	900 億円	▲ 3.9 %
売上高営業利益率	10.0 %	▼ 0.2 P
税引前当期純利益	890 億円	▲ 1.8 %
当社株主に帰属する 当期純利益	665 億円	▲ 7.0 %
基本的1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益	306.09 円	▲ 22.20 円

(注) 上記は、2015年4月27日決算発表時点で入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しです。

部門別情報

制御機器事業



世界の主要な製造業の幅広いお客様に対し、センシング技術とコントロール技術を活用したオートメーション機器およびサービスで、ものづくり支援を提供しております。

売上高
構成比

39%

電子部品事業



主に業務民生用機器、車載機器、環境/エネルギー機器、産業機器に内蔵する制御コンポーネントやモバイル機器に内蔵するコンポーネントを提供しております。

売上高
構成比

12%

車載事業



世界の自動車メーカー、電装品メーカーに対し、車載用電装品に特化した設計、生産、販売活動を行っております。

売上高
構成比

16%

社会システム事業



安心・安全で快適な社会の実現に向け、センシング&コントロール技術およびソフトウェア、メンテナンスのトータルサービスでソリューションを構築し、お客様とともにより良い社会づくりに貢献しております。

売上高
構成比

10%

ヘルスケア事業



家庭で測る身近なものから医療機器まで、生活習慣病等の予防・改善、疾病管理に役立つ数多くの商品・サービスをグローバルに提供し、人々の健康とすこやかな生活への貢献をしております。

売上高
構成比

12%

その他事業、他

環境事業・電子機器事業・
マイクロデバイス事業・バックライト事業、他



事業の育成・強化や新規事業の探索・育成を目的とした事業を、本社直轄で担当しております。

売上高
構成比

11%

さらなる企業価値向上に向けて

企業理念経営とROIC経営の実践で持続的な成長を目指す

企業理念経営の実践

当社は創業当初から今日に至るまで企業の公器性の精神を経営の拠りどころとし、事業を通じて社会の発展と人々の生活の向上に貢献してきました。例えば、交差点の通過車両を計測し、信号機の最適な切り替えを実現する世界初の全感应式電子信号機の開発により、1960年代はじめに社会問題となっていた交通事故数の減少に貢献しました。

現在、当社グループの海外売上高や海外従業員の比率は過半数を占めており、今後も事業の拡大と経営のグローバル化を加速させていくためには、世界中の社員が進むべき方向性を一致させることが重要です。このような背景をふまえ、企業理念を当社の求心力のみならず発展の原動力とすべく改定をしました。「ミッション（社憲）」と「バリュー（価値観）」を複数言語でわかりやすく示すことで、全社員が理解し行動できる、より実践的な内容にしています。

世界にはまだまだ多くの社会的課題があふれています。グループ全社員が企業理念を実践し、それらの課題を解決することでさらなる成長を目指します。

Our Mission (社憲)

われわれの働きで われわれの生活を向上し よりよい社会をつくりましよう

Our Values 私たちが大切にしている価値観

- ・ **ソーシャルニーズの創造**
私たちは、世に先駆けて新たな価値を創造し続けます。
- ・ **絶えざるチャレンジ**
私たちは、失敗を恐れず情熱をもって挑戦し続けます。
- ・ **人間性の尊重**
私たちは、誠実であることを誇りとし、人間の可能性を信じ続けます。

企業価値向上表彰の「大賞」を受賞

当社は東京証券取引所主催の2014年度企業価値向上表彰において「大賞」を受賞しました。この表彰は東証に上場する全上場企業を対象に、「株主から預かった資本をいかに活用して効率的に利益をあげているか」という観点で審査が行われています。当社は、企業価値の向上をもっとも高いレベルで実践している企業に選定されました。特に、使ったお金の効率性を示すROIC^(*)を重要指標に位置づけた経営(ROIC経営)と、それを組織全体に浸透させ実際に成果が表れている点が高く評価されました。今後、ROIC経営をさらに進化させ持続的に稼ぐ力を高めていきます。



オムロンはこれからも企業理念を基軸とした経営を進めます。社会の変化をいち早く捉え、事業を通じて社会的課題を解決することで、社会の発展や人々の生活の向上に貢献していきます。新しい需要を創造し、社会から必要とされ、期待される企業であり続けることで、企業価値を向上させてまいります。

※ROIC (Return On Invested Capital / 投下資本利益率) 事業のために投下している資本に対して、どれだけ利益を生み出しているかを示す指標

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

配当金受領株主
確定日 期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

株主名簿管理人
および特別口座
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

(電話照会先) **0120-232-711** オペレーター対応
(9:00 ~ 17:00 土・日・祝日を除く)

上場証券取引所 東証第一部

証券コード 6645

株式に関するお問い合わせ

- 届出住所・姓名などのご変更
- 配当金の受領方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取・買増請求

口座を開設されている証券会社へ
お問い合わせください。

- 特別口座に関するご照会
- 郵送物の発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- その他株式事務に関する一般的なご照会

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
までお問い合わせください。
電話照会先は上記をご参照ください。